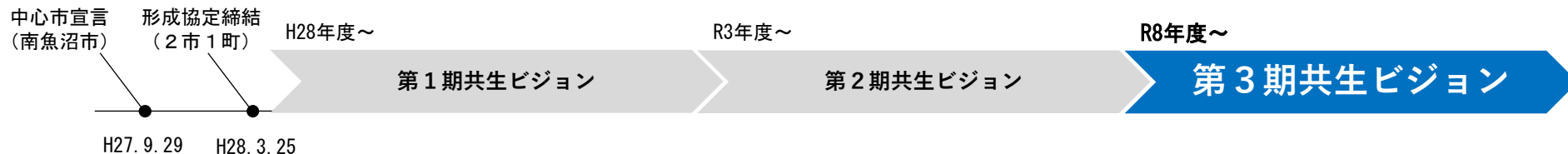


第1章 魚沼地域定住自立圏共生ビジョンの位置づけ （素案 P.1）

- 第1期（平成28年度から令和2年度）及び第2期（令和3年度から令和7年度）の共生ビジョンに引き続き、これまでの成果等を踏まえ、策定したものです。
- 計画期間は、令和8年度から令和12年度までの5年間とします。



第2章 中心市及び近隣市町の概況 （素案 P.2~21）

【圏域の主な統計情報】

- 国勢調査といった各種統計資料の公表等に合わせ、圏域内の人口や観光客数、各施設の利用状況等のデータ更新を行いました。

面積	人口	産業区分別就業人口			観光客	スキー場 利用客数
		1次	2次	3次		
1886.6km ²	97,101人	5,144人	14,246人	30,279人	7,582,660人	2,985,556人

第3章 魚沼地域定住自立圏の将来像 （素案 P.22~25）

- 第1期及び第2期共生ビジョンに引き続き、「かがやく四季のなかで住み続けたい魚沼地域」を魚沼圏域の目指す将来像とします。
- 各市町の人口ビジョンの改定に合わせ、2040年に73,000人を上回る圏域内人口の確保を目標として設定します。

【圏域の目指す将来像】



【圏域内の人口目標（2040年）】

	第2期 共生ビジョン	第3期 共生ビジョン
南魚沼市	44,308人	42,922人
魚沼市	31,300人	23,618人
湯沢町	6,650人	6,650人
圏域合計	82,258人	<u>73,190人</u>

第3期魚沼地域定住自立圏共生ビジョン（素案）の概要

第4章 定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的な取組 （素案 P.26～55）

○ 第2期共生ビジョンまでの取組結果の振り返りや圏域内の状況を踏まえ、各連携事業の見直しを行いました。

第2期共生ビジョン（R3年度～R7年度）

ビジョン掲載	事業名
●	地域完結型を目指す医療・介護・福祉の連携推進事業
●	図書館の相互利用事業
●	スポーツ施設の相互利用事業
●	文化施設の相互利用事業
●	公民館講座の相互利用事業
●	定住促進事業
●	産業連携事業
●	圏域観光情報窓口事業
●	廃棄物処理等広域連携事業
●	し尿等受入施設広域化事業
●	消費生活相談体制の強化事業
○	木質バイオマス利用促進事業
○	防災対策活動推進事業
●	子育て拠点施設の相互利用事業
●	路線バス支援事業
●	婚活支援事業
○	広報活動推進連携事業
●	職員の人材育成のための合同研修事業
合計	18事業（ビジョン掲載15事業）

第3期共生ビジョン（R8年度～R12年度）

ビジョン掲載	事業名
●	地域完結型を目指す医療・介護・福祉の連携推進事業
●	図書館の相互利用事業
●	スポーツ施設の相互利用事業
廃止	
●	公民館講座等の相互利用事業
●	定住促進事業
●	産業連携事業
●	圏域観光推進事業
●	廃棄物処理等広域連携事業
●	し尿等共同処理事業
●	消費生活相談体制の強化事業
廃止	
●	防災対策活動推進事業
●	子育て拠点施設の相互利用事業
●	地域公共交通連携事業
●	婚活支援事業
○	広報活動推進連携事業
●	圏域職員人材育成・交流事業
合計	16事業（ビジョン掲載15事業）

雪国魚沼GCRのナショナルサイクルルート指定を目指し、走行環境等の整備を進める。

少年少女合唱団の団員募集範囲を圏域内に拡大したことに伴い、事業名を変更。

冬季の越後湯沢駅付近で生じている夕食漂流者対策を事業内容に追加。合わせて事業名を変更。

事業名を変更。

災害備蓄業務の広域化に向けた取組を進めるため、第3期共生ビジョンから新規掲載。

事業名を変更。

合同研修に限定せず、2市1町の職員が交流する機会の創出を検討。合わせて事業名を変更。

※●：掲載、○：未掲載